



## 第24回総会が

### 開催されました

6月17日午後4時より、第24回定期総会が、南沢ダイルームで開催されました。出席23名の中から河西議長が選任され、委任状、書面議決により定足数(98名)の過半数を超え、総会は成立。提出した2021年度活動報告をはじめ4議案、そして報告事項として提出した2022年度の活動計画と予算まで、全て承認されました。

議案第3号が「役員改選議案」でした。昨年度に改選され任期中の6名の理事と監事は継続されますが、本田理事長が退任され、理事会機能の強化のため新たに3名の理事に加わっていただくことになりました。総会中に開催された新理事による臨時理事会にて、八幡が理事長に貞廣が副理事長に再選され、佐藤が新たに副理事長に選任されました。

### 新理事からのご挨拶

佐藤文夫 副理事長

ゆいまあるは、働き続けたい、誇りに思える事業所を目指しています。私も理事としてお手伝いが出来ればと考えています。現場を知り、理事

会による現場支援へと繋げていきます。一緒にやってみましょう。

### 奥村まほろ 理事

現場の声をしっかりと理事会へ届けていきます。変化していくことを怖れず、みなさまと一緒に、楽しみをもって未来へ進んでいける法人を目指していきたいと思えます。



左から  
佐藤さん・奥村さん・工藤さん

### 工藤ひろ子 理事

ゆいまあるに関わるきっかけとなった南沢地域交流事業の立ち上げから既に6年、この間、社会もゆいまあるも(自分も)日々変化しています。「地域ケアネットワーク」がいつぞう大切になっていく今後に向けて、皆さまと共に再度その在り方を考えていきたいと思えます。

### 本田廣子さん 長年ありがとうございました

本田廣子さんは、当法人の設立当初から22年間に渡り顧問税理士としてお世話になると共に、2017年度から5期にわたり理事を務めていただきました。うち3期の決算は赤字となり、本田さんに税理士としての専門的視点から法人経営に貴重なアドバイスをいただけてきました。その効果もあり、2020年度と21年度はなんとか黒字に転じることができました。感謝を込めて、八幡理事長より、花束を贈呈しました。



右から  
本田さん、八幡理事長

## ヘルパーステーションの 岩崎直美新管理者に聞きました

今春、これまでゆいまあるヘルパーステーションのサービスマン提供責任者を担ってきた岩崎直美さんが、管理者に昇格しました。以下、インタビュー形式で岩崎管理者をご紹介いたします。

「介護人材不足と言われるが、これまでの経験からホームヘルプヘルプ業務の醍醐味は？」

お宅に訪問し、その方の生活や身体面で困っていることや不自由なことをお手伝いすること、安心して生活できるふうになったと心から感謝してもらえることが多いです。必要とされていることに喜びを感じます。

また、何度も訪問することで利用者様との関係が深まり心の交流ができます。その関わりの中で人生の大先輩の心に触れたり昔話をお聞きして励まされたり、時には死の直前まで関わらせていただくこともあり、他の仕事では決して味わえない大切な学びになっています。利用者様と一対一で得られる心の交流こそ、訪問介護の醍醐味だと思えます。



岩崎直美 管理者

介護保険の業務をNPOが担うことの意義について、どのように感じていますか？

高齢化に伴い、要介護者の増加、介護期間の長期化など、介護ニーズはますます増大しています。一方、核家族化や介護する家族の高齢化など、要介護者を支えてきた家族をめぐる状況も変化しています。なので、従来の老人福祉、老人医療制度による対応には限界がきているようです。NPOで介護保険業務を担うことは、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みだと思えます。

「ゆいまあるのヘルプ事業のことが売ります」という点を紹介してください

業務や対人関係で悩んだり困

### < 編集後記 >

是枝監督が韓国で撮った『ベイビー・ブローカー』を観た。カンヌでパルムドールを受賞した『万引き家族』と同様に、血のつながりがないが寄合う疑似家族の心模様が描かれていた。社会の底辺の人々の生の営みは、社会から断罪されはかなく崩れていくのだが、ヒューマニズムが根底に流れていて救いがある映画だった(山)。

たりすること、ヘルパー会議を通して話し合いながら解決していくことができる点です。新人ヘルパー研修には、OJTが同行し丁寧な指導し安心して介助できる体制になっています。「コロナ禍において、みんなで集まるための実践研修が出来ない場合は、いつでも動画を観て実践研修ができます。介護や子育てをしている方も、家庭との両立がしやすいです。家庭の事情などで交替で勤務したり休みを取ったりと、働きやすい環境作りをしています。年齢に関係なく協力して仕事にあたる点も、やりがいを感じられるポイントだと思います。

「管理者としての抱負を聞かせて下さい」

4月に父の最期を看取り、とても辛い日々でした。そのような時、お世話になったデイケアの方がお手紙と父の写真を送って下さいました。その写真を見て母が笑って楽しんでおられる姿に慰められました。今では、その写真を毎朝観ることが私の一日の活力となっています。父に関わってくれた方に感謝をし、私も今後は管理者として、利用者様やご家族に寄り添える介護を目指したいと思っています。

正会員 90名 賛助会員 43名 利用者 487名  
(2022年6月末日現在)

特定非営利活動法人地域ケアネットワーク  
ゆいまある  
〒203-0023 東久留米市南沢 2-13-11  
TEL: 042-479-5772 / Fax: 042-479-2337  
ホームページ: <https://www.yuimaru.jp/>



発行責任者: 理事長 八幡 茂子